とつかハートプラン(戸塚区地域福祉保健計画)とは

とつかハートプランは「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」を 目指して、すでに取り組まれている活動を中心に、とつかをより良くしていくために行わ れるさまざまな取組をつなぎ、連携の輪を広げていくための計画として、平成18年度に スタートしました。現行の第3期計画は令和2年度で終了することから、今回新たに、第4 期計画(令和3年度~7年度)を策定します。

とつかハートプランを進めるのは、とつかで暮らし、学び、働くすべての人です

「とつかハートプラン」は区民、団体、事業者など皆さんや行政、区役所、地域ケアプラ ザなどが一緒に考え実行する、戸塚区で暮らし学び働く皆さんの計画です。より多くの 方々がとつかハートプランを進める仲間となることでさらに連携の輪が広がり、とつかを 発展させる大きな力となっていくことが期待されています。

とつかハートプランの構成

誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現 基本理念

区計画

- ○地区別計画の活動を支える取組
- 区全体に共通する課題への取組
- ○住民主体の活動だけでは解決で きない課題への取組

地区別計画(18地区)

- 地区の特性や課題に応じた取組
- 住民主体の活動により解決を図 る課題への取組

今回は「区計画」の意見募集を行います

第4期計画(区計画)の特徴

- 分野横断的な課題の対応 複雑・多様化する分野横断的な課題へ的確に対応するため、 子ども、高齢、障害などの分野を越えた目標を設定します。
- 関係機関の連携強化 区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ の三者が適切に役割分担し、緊密に連携しな がら取組を推進します。



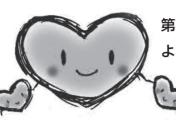




戸塚区地域保健福祉計画

第4期とつかハートプラン素案 意見募集

計画期間:令和3年度~7年度



第4期(令和3年度から7年度)の「区計画」の素案が完成しました。 より良い計画にしていくことができるよう、皆さんからのご意見を募集します。

■ 意見募集期間 ■

令和 2 年 11 月 25 日(水)~ 令和 3 年 1 月 8 日(金)

ご意見は下記の方法でご提出ください。

■ 冊子・概要版についているハガキに記入のうえ、

郵送・FAX か、直接、区役所事業企画担当へ提出

〒 244-0003 戸塚区戸塚町 16-17 6 階 61 番窓口

FAX: 045-865-3963

2 E メールで提出 E メール:to-tihukuho@city.yokohama.jp



※意見の提出に伴い取得した E メールアドレスや FAX 番号等の個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条 例」の規定に従い適正に管理し、第4期とつかハートプラン策定に関する業務のみに使用します。公表され ることはありません。

とつか」を より良いまちに していくために 皆さんのご意見を お寄せください♪

こんなご意見を募集します!

計画の中にこんな視点があったらいいな…



絵本の読み聞かせや

昔遊びを教えてくれる

人がいるといいな。

ご近所でのあいさつや 声をかけあえることって 大事だね!



FAX 送信先・持ち込み先

区役所福祉保健課事業企画担当 (6 階 61 番窓□)

T 244-0003 戸塚区戸塚町 16-17 FAX: 045-865-3963



第4期計画(令和3年度~7年度)は、第3期計画(平成28年度~令和2年度)の取組の継続性等を踏まえ、「基本理念」と「基本目標」を継承します。
「取組目標」は、区の特性や課題、社会情勢の変化、区民の皆様からのご意見等を踏まえ見直すとともに、5年後(第4期計画の最終年度)を展望できるよう「目指す姿」を新たに記載しました。

基本理念

誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現

戸塚区の現状

年少人口(15 歳未満)は減少し、高齢者人口 (65 歳以上)は増加が続いています。 基本目標 1 **支えあいと助けあい**

● 世帯の縮小化

● 少子高齢化

単身者や夫婦のみ世帯が増加しており、子育て や生活に不安を感じている人がいます。

● 介護を要する高齢者の増加

2025年には団塊世代が75歳以上(後期高齢者) になり、要介護認定者や認知症高齢者のさらなる増加が見込まれます。

そのため…



- 困りごとを抱える人が孤立しないよう、地域 のつながりづくりが必要です。
- 安心して子育てできる環境づくりが必要 です。
- 高齢者や障害者が安心して暮らせる地域づ くりが必要です。
- 健やかに自分らしく暮らすために、それぞれの健康状態に合わせた健康づくりが必要です。

基本目標

のあるまち

基本目標 2

基本目標 3

基本目標 4

安全•安心、

人にやさしいまち

いつまでも元気で

健やかに暮らせるまち

みんながふれあう

場のあるまち

.

目指す地域の姿

- ■誰もが地域の一員として、日頃のあいさつや声かけなどで 顔の見える関係を築き、身近なところで支えあい助けあい ができる、お互いさまの関係づくりが進んでいます。
- 妊娠期からの切れ目のない子育ての支援や介護者等が安 心できる仕組みが整っています。

■子どもから高齢者までが気軽に集える居場所づくりや、様々な交流ができる場や機会、趣味や特技を生かした活動の仲間づくりなどが、様々なところで広がっています。

- 災害や防犯への備え、地域での自助・共助の意識が高まっています。
- ■子どもや高齢者、障害者などの権利が守られ、社会的 支援が必要な人も安心して暮らせる地域づくりが進んでい ます。
- ■健康づくりや介護予防に気軽に参加することで、地域での 活動を継続できる人が増えています。
- ■介護や医療が必要な人に支援や情報が届き、医療・保健・ 福祉の連携が進んでいます。

取組目標

- 1-1 日頃からの顔の見える関係づくり
- 1-2 お互いに支え、支えられる関係づくり
- 1-3 多様性の理解の促進
- 1-4 家族支援(介護者・保護者・養育者の支援)の充実
- 2-1 多世代交流やふれあいの場・機会の拡大
- 2-2 趣味や特技を生かした活動のきっかけづくりや仲間づくり
- 2-3 多様な施設等が連携した場づくり
- 3-1 災害時の助けあいの仕組みづくり・犯罪等の発生を抑えるまちづくり
- 3-2 地域における権利擁護の推進
- 3-3 社会的支援が必要な人を支える仕組みづくり
- 4-1 身近な健康づくりの場・機会の拡大
- 4-2 地域で健康づくりの活動を行う人への支援
- 4-3 医療・保健・福祉の連携促進

18地区別計画

戸塚第一

戸塚第二

戸塚第三

踊場

北汲沢

舞岡

川上

柏尾

平戸

平戸平和台

上矢部 ------名瀬

大正

汲沢

上倉田

下倉田

吉田矢部

■第4期戸塚区地域福祉保健計画 4つのポイント

1 分野横断的な課題への対応

複雑・多様化する分野横断的な課題へ的確に対応するため、子ども、高齢、障害などの分野を 越えた目標を設定 2 関係機関の連携強化

区役所、区社協、地域ケアプラザの三者が 適切に役割分担し、緊密に連携しながら取組 を推進 3 地域の様々な活動の継続・発展

地域の実情や特性に応じた取組を住民主体で展開するため、区役所、区社協、地域ケアプラザの三者が地域に寄り添いながら地区別計画を推進

4 取組の振り返りと改善

新たな課題にも的確に対応するため、年度ごとに 効果や必要性を把握し、事業や取組を改善